



2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 扶桑電通株式会社

コード番号 7505 URL <https://www.fusodentsu.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 有 富 英 治

問合せ先責任者（役職名） コーポレートイノベーション本部長代理（氏名） 下 山 万 里 子（TEL） 03 (3544) 7211
兼 経営企画室長

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年9月期第3四半期の業績（2024年10月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年9月期第3四半期	38,788	11.7	2,193	36.9	2,380	35.1	1,639	36.8
2024年9月期第3四半期	34,733	12.8	1,602	51.5	1,762	48.2	1,197	46.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	282.57	—
2024年9月期第3四半期	207.28	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年9月期第3四半期	36,508	14,121	38.7
2024年9月期	29,674	12,528	42.2

（参考）自己資本 2025年9月期第3四半期 14,121百万円 2024年9月期 12,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	10.00	—	78.00	88.00
2025年9月期	—	15.00	—		
2025年9月期（予想）				113.00	128.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 2024年9月期期末配当金の内訳 普通配当10円00銭、特別配当68円00銭

3. 2025年9月期の業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	52,000	11.2	2,600	39.4	2,820	36.9	1,850	29.5	318.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年9月期3Q	6,960,980株	2024年9月期	6,960,980株
2025年9月期3Q	1,149,341株	2024年9月期	1,169,881株
2025年9月期3Q	5,800,569株	2024年9月期3Q	5,778,243株

※期末自己株式数および期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有している当社株式を含めております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費の低迷や純輸出の減少などから回復の動きに弱さがみられ、物価上昇や米国の貿易政策の動向、地政学リスクなどから依然として注視が必要な状況が続くと見込まれております。

当社が位置するICT業界においては、業務効率化や生産性向上を目的としたシステム投資、デジタル技術の活用によりビジネスモデルを変革するDX関連投資などを中心に堅調な推移が見込まれています。

このような環境の中、当社は、2025年9月期より2027年9月期を対象とした第3期中期経営計画「FuSodentsu Vision 2027～ココロ躍る未来に向かって Challenge DX Movement～」を策定いたしました。事業を成長させる戦略として業種区分を基軸とした価値提供を推進するとともに、経営基盤の強化により事業・経営基盤の両面から持続的成長に努めております。

当第3四半期累計期間の受注高につきましては、電力および民需向けパソコン・ソフトウェア販売に加え、医療情報システムや電子カルテシステム関連のヘルスケアビジネスなどが好調に推移したことにより、46,595百万円(前年同四半期比27.9%増)となりました。売上高につきましては、システムの標準化対応などの自治体案件や電力および民需向けパソコン・ソフトウェア販売などが好調に推移したことにより38,788百万円(前年同四半期比11.7%増)となりました。

部門別の売上高につきましては、

ネットワーク部門	10,743百万円	(前年同四半期比	4.8%減)
ソリューション部門	11,361百万円	(前年同四半期比	29.0%増)
オフィス部門	7,889百万円	(前年同四半期比	18.8%増)
サービス部門	8,793百万円	(前年同四半期比	9.9%増)

となりました。

利益につきましては、売上高の増加に加え、ソリューション部門やオフィス部門などの原価低減により粗利益率も改善したことから、

営業利益	2,193百万円	(前年同四半期比	36.9%増)
経常利益	2,380百万円	(前年同四半期比	35.1%増)
四半期純利益	1,639百万円	(前年同四半期比	36.8%増)

となりました。

＜当社の四半期業績の特性について＞

当社の売上高は、お客様の決算期が3月に集中していることに伴い季節的変動があり、第2四半期の売上高が他の四半期に比べて高くなる傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は、36,508百万円となり、前事業年度末に比べ6,833百万円増加となりました。主な増加理由といたしましては、受取手形、売掛金及び契約資産が1,629百万円減少したものの、現金及び預金が4,923百万円、仕掛品が2,205百万円および投資有価証券が1,465百万円増加したことによるものです。

負債につきましては、22,386百万円となり、前事業年度末に比べ5,240百万円増加となりました。主な増加理由といたしましては、支払手形及び買掛金が4,222百万円および契約負債が1,268百万円増加したことによるものです。

純資産につきましては、14,121百万円となり、前事業年度末に比べ1,593百万円増加となりました。主な増加理由といたしましては、四半期純利益の計上により利益剰余金が1,074百万円およびその他有価証券評価差額金が497百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前事業年度末に比べ4,903百万円増加し、11,216百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

営業活動で得た資金は、5,987百万円(前年同四半期は得た資金3,053百万円)となりました。主な要因は、法人税等の支払688百万円があったものの、四半期純利益の計上と仕入債務の4,222百万円増加によるものです。

〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

投資活動で使用了資金は、513百万円(前年同四半期は使用了資金752百万円)となりました。主な要因は、有価証券の償還による収入500百万円があったものの、投資有価証券の取得による支出1,000百万円によるものです。

〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

財務活動で使用了資金は、570百万円(前年同四半期は使用了資金360百万円)となりました。主な要因は、配当金の支払によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の業績予想につきましては、2025年7月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,767,643	10,691,102
受取手形、売掛金及び契約資産	9,600,864	7,971,793
有価証券	1,600,000	1,100,000
商品	4,563	1,040
仕掛品	1,749,622	3,955,568
その他	1,165,217	1,514,374
貸倒引当金	△19,223	△16,589
流動資産合計	19,868,688	25,217,290
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,202,752	1,209,219
減価償却累計額	△872,040	△889,971
建物及び構築物（純額）	330,711	319,248
土地	188,725	188,725
その他	1,014,420	1,067,298
減価償却累計額	△794,571	△865,333
その他（純額）	219,849	201,964
有形固定資産合計	739,285	709,937
無形固定資産		
ソフトウェア	182,365	382,274
その他	22,131	22,131
無形固定資産合計	204,496	404,406
投資その他の資産		
投資有価証券	7,217,184	8,682,620
リース投資資産	754,391	849,966
差入保証金	358,659	363,554
繰延税金資産	420,762	—
その他	128,514	297,834
貸倒引当金	△17,450	△17,450
投資その他の資産合計	8,862,061	10,176,525
固定資産合計	9,805,844	11,290,869
資産合計	29,674,533	36,508,160

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,035,540	13,257,851
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
未払法人税等	433,077	261,315
契約負債	840,916	2,109,466
賞与引当金	912,578	440,280
受注損失引当金	—	411
その他	1,642,829	1,940,570
流動負債合計	13,164,942	18,309,896
固定負債		
長期末払金	12,940	116,665
退職給付引当金	2,927,834	2,758,400
株式給付引当金	252,083	276,953
繰延税金負債	—	50,775
リース債務	787,603	872,772
その他	1,000	1,000
固定負債合計	3,981,462	4,076,568
負債合計	17,146,405	22,386,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,083,500	1,083,500
資本剰余金	1,216,448	1,225,421
利益剰余金	8,713,647	9,788,337
自己株式	△634,949	△622,057
株主資本合計	10,378,646	11,475,201
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,149,481	2,646,493
評価・換算差額等合計	2,149,481	2,646,493
純資産合計	12,528,128	14,121,695
負債純資産合計	29,674,533	36,508,160

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上高	34,733,359	38,788,539
売上原価	28,296,714	31,390,993
売上総利益	6,436,644	7,397,546
販売費及び一般管理費	4,834,619	5,204,473
営業利益	1,602,025	2,193,072
営業外収益		
受取利息	8,944	27,384
受取配当金	123,405	136,223
仕入割引	1,744	2,143
貸倒引当金戻入額	3,958	2,634
その他	24,093	21,282
営業外収益合計	162,145	189,667
営業外費用		
支払利息	449	1,280
その他	1,505	787
営業外費用合計	1,955	2,068
経常利益	1,762,216	2,380,672
特別利益		
固定資産売却益	545	—
投資有価証券売却益	16,427	—
特別利益合計	16,973	—
税引前四半期純利益	1,779,189	2,380,672
法人税、住民税及び事業税	334,465	537,874
法人税等調整額	246,967	203,709
法人税等合計	581,433	741,583
四半期純利益	1,197,756	1,639,088

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,779,189	2,380,672
減価償却費	151,389	158,635
固定資産売却損益 (△は益)	△545	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△16,427	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,955	△2,634
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△453,881	△472,298
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	411
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△103,368	△169,434
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	33,541	34,185
受取利息及び受取配当金	△132,349	△163,607
支払利息	449	1,280
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	2,189,307	2,897,621
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△440,507	△2,202,422
仕入債務の増減額 (△は減少)	495,395	4,222,310
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△107,538	△144,250
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	4,119	—
確定拠出年金移行に伴う未払金の増減額 (△は減少)	△142,462	—
その他	226,269	△24,486
小計	3,474,625	6,515,982
利息及び配当金の受取額	131,676	160,340
利息の支払額	△300	△645
法人税等の支払額	△552,659	△688,545
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,053,343	5,987,132
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	—	500,000
投資有価証券の取得による支出	△600,855	△1,000,629
投資有価証券の売却による収入	24,320	—
投資有価証券の償還による収入	—	300,000
子会社株式の取得による支出	—	△125,451
有形固定資産の取得による支出	△98,936	△52,490
有形固定資産の売却による収入	600	—
無形固定資産の取得による支出	△53,729	△105,257
敷金の差入による支出	△13,075	△8,756
敷金の回収による収入	3,929	2,073
ゴルフ会員権の取得による支出	△4,711	△12,834
その他	△9,619	△10,225
投資活動によるキャッシュ・フロー	△752,078	△513,571
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△165	△102
配当金の支払額	△353,319	△559,996
その他	△6,974	△10,350
財務活動によるキャッシュ・フロー	△360,460	△570,449
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,940,803	4,903,111
現金及び現金同等物の期首残高	6,311,979	6,312,907
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,252,783	11,216,019

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しております。

なお、これによる四半期財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

当社は、情報通信機器の施工、オフィス機器の販売、システムソフト開発およびこれらに関連するサポートサービスの単一事業を営んでいるため、記載を省略しております。